

酒田市 アーティスト・イン・レジデンス事業 ～酒★スタ ダンス部～

# 大駱駝艦 田村一行 舞踏公演

舞踏酒田風土記

# 幽玄の論理



トンピンカタリネット  
婆さまの影とまくわうり  
誰もいない囲炉裏から果てなし話

祈りは砂瀉の山の彼方へ向かい  
はざまを漂う鈴の音は  
今もこの町を見守っている

振付・演出・美術 田村一行

二〇二二年

十二月十八日(日)

開場 十三時三〇分

開演 十四時

希望ホール 大ホール

〈出演〉

田村一行

小田直哉 銚久奈緒美

市民参加者 (大駱駝艦)

KIBOU HALL  
SAKATA CIVIC HALL



# 時を超えて生き続ける、幽玄の美

世界的舞踏カンパニー「大駱駝艦」の舞踏手、田村一行が希望ホールに登場。  
庄内の伝承文化を題材にした新作公演。

2019年。田村一行は、訪れた海向寺で2体の即身仏と出会います。  
以降、彼はその精神を自らの作品にも映してきました。歴史、風土、思想を、  
禅問答的な身体表現で魅せる舞踏が、山岳信仰が根付く庄内の地で  
立ち上がるのは必然とも言えるのかもしれません。  
そして、2022年。田村一行が再び訪れた幽玄の地、酒田。  
酒田の伝承にふれ、地域に暮らす人々と昇華した唯一無二の世界は、  
この地に受け継がれてきた「生きる証」を提示します。

## 舞踏酒田風土記 幽玄の論理

振付・演出・美術 田村一行

### 出演

田村一行 小田直哉 銚久奈緒美 / 大駱駝艦  
市民参加者

### 共演

酒田舞娘

### テクニカルスタッフ

阿蘇尊 (大駱駝艦)

### PROFILE

田村一行 / Ikko Tamura  
舞踏家・振付家

1998年大駱駝艦入艦、鷹赤兒に師事。以降、大駱駝艦全作品に出演。02年『雑踏のリベルタン』を発表。同作品により第34回舞踊批評家協会新人賞受賞。08年、文化庁新進芸術家海外留学制度によりフランスへ留学。地域の文化や風土を題材とした作品の創作にも意欲的に挑み、独自の作品を発表し続けている。小野寺修二、宮本亜門、白井晃、渡辺えり、笠井勲、ジョゼフ・ナジの舞台など客演も多数。また、子供から高齢者まで幅広い対象者への舞踏ワークショップを各地で展開し、好評を得ている。2011年より(一財)地域創造「公共ホール現代ダンス活性化事業」登録アーティスト。

<http://www.dairakudakan.com>

### Ticket Information

発売日: 10月14日(金) 10:00-

料金(全席指定・税込み): 1,000円(U-25 500円)

※座席の指定はできません。※就学前のお子様はご入場いただけません。※U-25チケットは公演当日時点で25歳以下の方が対象です。入場時に生年月日が確認できる証明書をご提示ください。

プレイガイド: 希望ホール窓口(9:00-19:00)

希望ホールインターネットチケット予約(24時間予約可、要会員登録、無料)

<https://kibou-hall.sakata.yamagata.jp/ticketsystem/> または右の二次元コードからも予約できます。



企画・制作: 希望ホール(酒田市民会館) 主催: 酒田市 / 酒田市教育委員会 助成: (一財) 地域創造

### お客様へお願い

- 37.5度以上の発熱、咳、咽頭痛などの症状がある方はご入場いただけません。
- ワクチン接種がお済みの方も、ご来場の際はマスクの着用をお願いします。着用がない場合はご入場をお断りする場合があります。
- 参加者の中から新型コロナウイルスの感染が確認された場合、保健所の聞き取り調査にご協力いただく場合があります。チケットの裏面に、ご連絡先のご記入をお願いいたします。

### Contact お問い合わせ

希望ホール(酒田市民会館)  
〒998-0043  
山形県酒田市民会館2丁目2番10号  
TEL: 0234-26-5450  
休館日: 月曜日(祝日の場合は翌平日)  
年末年始(12/29-1/3)

### Access アクセス

- 日本海東北自動車道「酒田中央 I.C.」より車で約10分
- JR 酒田駅より
- 庄内交通バス[中町]下車徒歩約2分 ○ るんるんバス(酒田市乗合バス)[中町西]下車徒歩約3分
- タクシーで約5分 ○ 徒歩約20分
- 羽田空港→庄内空港より
- 庄内空港連絡バス[市役所前]下車すぐ ○ タクシーで約20分

KIBOU HALL  
SAKATA CIVIC HALL

<https://kibou-hall.sakata.yamagata.jp/>